

第2期埼玉県まち・ひと・しごと創生総合戦略について

資料3

1 総合戦略の概要

人口減少に伴う経済力低下などの諸課題を克服し、将来にわたり社会の活力を維持するため、地域特性に応じた戦略を策定

第2期埼玉県 まち・ひと・しごと 創生総合戦略 【令和2～6年度】 (令和2年3月策定)	本県の基本的課題 1. 生産年齢人口減少への対応 2. 社会増の適切な維持 3. 自然減・少子化への対応 4. 異次元の高齢化への対応
---	--

戦略の進行管理

- 4つの基本目標を設定し、それに対応した基本指標と施策の進捗を把握するKPI(Key Performance Indicator重要業績評価指標)を設定
- 基本指標とKPIの達成状況を毎年度検証し、議会に報告
- 5か年計画の策定に合わせ、令和4年3月に指標等を一部改訂
→今回は令和3年度実績の検証のため、改訂前の指標等に基づき検証

2 総合戦略の達成状況

基本目標1 県内における安定した雇用を創出する

基本指標	実績値	年度目標	到達度
1 就業率	61.5%(R3)	60.8%	101.2%
2 女性(30～39歳)の就業率	72.4%(R2)	69.5%	104.2%
3 経営革新支援、次世代産業・先端産業支援及び企業誘致による付加価値創出額	2,719億円(R3)	2,271億円	119.7%

KPI: 14指標中、9指標が年度目標を達成

【年度目標を達成しなかった主なKPI】

- ハローワーク浦和・就業支援サテライト(現 埼玉しごとセンター)を活用した就職者数
30代女性 346人(R3) 目標 560人に対し、達成率61.8%
全就職者 3,032人(R3) 目標4,500人に対し、達成率67.4%

基本目標2 県内への新しいひとの流れをつくる

基本指標	実績値	年度目標	到達度
1 人口の社会増の維持(全年齢)	22,479人(R3)	17,036人	131.9%
2 人口の社会増の維持(0～14歳)	3,074人(R3)	3,440人	89.4%

KPI: 6指標中、2指標が年度目標を達成

【年度目標を達成しなかった主なKPI】

- 若年者向け就業支援による就職確認者数
2,888人(R3) 目標4,000人に対し、達成率72.2%

基本目標3 県民の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

基本指標	実績値	年度目標	到達度
1 合計特殊出生率	1.22(R3)	1.50	81.3%

KPI: 8指標中、5指標が年度目標を達成

【年度目標を達成しなかった主なKPI】

- パパ・ママ応援ショップの協賛店舗数
23,477店(R3) 目標23,600店に対し、達成率99.5%

基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る

基本指標	実績値	年度目標	到達度
1 健康寿命	男性1787年 女性2066年 (R2)	男性1768年 女性2038年	101.1% 101.4%
2 75～79歳の要介護認定率	11.5%(R3)	11.6%未満	100.9%

KPI: 15指標中、6指標が年度目標を達成

【年度目標を達成しなかった主なKPI】

- 重症救急搬送患者の医療機関への受入照会が4回以上になってしまう割合
5.0%(R2) 目標3.4%に対し、達成率68.0%

第2期埼玉県まち・ひと・しごと創生総合戦略 基本指標及びKPIの達成状況 (令和4年10月現在)

参考資料

基本目標1 県内における安定した雇用を創出する

～生産年齢人口減少期における経済活性化～

(1)基本指標

指標	直近の実績 当該年度の目標	目標値に 対する 到達度	特記事項
① 就業率 60.8%(H30年) → 60.8%(R6年)	61.5%(R3) 60.8%	101.2%	【目標値変更】 61.5%(R6)
② 女性(30～39歳)の就業率 66.7%(H27年) → 69.5%(R7年)	72.4%(R2) 69.5%(R2)	104.2%	【目標値変更】 73.9%(R6) 【指標追加】 40～49歳78.3%(R6)
③ 経営革新支援、次世代産業・先端産業支援及び 企業誘致による付加価値創出額 累計11.682億円(R6年度)	2,719億円(R3) 2,271億円	119.7%	

(2)重要業績評価指標(KPI)

指標	直近の実績 当該年度の目標	目標値に 対する 到達度	特記事項
① 多様な働き方実践企業の認定数 2,805社(H30年度末) → 延べ4,250社(R6年度末)	3,584社(R3) 3,500社	102.4%	
② 保育所等受入枠 130,135人(H30年度末) → 153,132人(R6年度末)	144,458人(R3) 146,932人	98.3%	
③ 民間企業の障害者雇用率 2.22%(R1年) → 2.3%(R6年)	2.32%(R3) 2.3%	100.9%	【目標値変更】 法定雇用率以上(R6)
④ 新規の企業立地件数 累計250件(R2～R6年度)	114件(R3) 100件	114.0%	
⑤ 農業法人数 1,052法人(H30年度末) → 1,440法人(R6年度末)	1,262法人(R3) 1,260法人	100.2%	

指標	直近の実績 当該年度の目標	目標値に 対する 到達度	特記事項
⑥ 新規就業者数 310人(H30年度) → 330人(R6年度)	330人(R3) 330人	100.0%	
⑦ 農家一戸当たり生産農業所得 1,228,382円(H29年度) → 1,400,355円(R6年度)	1,414,028円(R2) 1,302,085円(R2)	108.6%	【目標値変更】 1,687,000円(R6)
⑧ サービス分野に関する経営革新計画を策定した 中小企業の数 3,657社(H30年度末) → 6,500社(R6年度末)	5,383社(R3) 5,000社	107.7%	
⑨ 外国人観光客数 67万人(H30年) → 114万人(R6年)	8万人(R2) 100万人(R2)	8.0%	令和3年度は調査未実施 【目標値変更】 50万人(R6)
⑩ おもてなし通訳案内士数 360人(H30年度末) → 750人(R6年度末)	795人(R3) 600人	132.5%	
⑪ 県の職業訓練による人材育成数 累計45,000人(R2～R6年度)	14,610人(R3) 18,000人	81.2%	実績値は速報値
⑫ 県内雇用者の創出数 累計86,000人(H28～R1年) (第2期指標:167,000人(R2～R6年))	96,857人(R1) 86,000人(R1)	112.6%	直近の実績は令和元年度のため、第1期戦略の指標に基づき評価
⑬ 女性キャリアセンターを活用した就業者数 1,847人(H30年度) → 1,900人(R6年度)	1,376人(R3) 1,900人	72.4%	
⑭ ハローワーク浦和・就業支援サテライトを活用した 就職者数 a 30代女性 553人(H30年度) → 560人(R6年度) b 全就職者 4,393人(H30年度) → 4,500人(R6年度)	a 346人(R3) 560人	61.8%	【指標名変更】 埼玉しごとセンターを活用した就職者数
	b 3,032人(R3) 4,500人	67.4%	

【検証結果】

- ◎ 基本指標はいずれも年度目標を上回り、KPIは14指標中9指標が年度目標を上回った。
- KPI「保育所等受入枠」は、適地の確保が困難であったことなどにより、計画どおりの整備が行えなかったため年度目標を下回った。
- KPI「外国人観光客数」は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、世界規模で海外渡航が制限されたため年度目標を下回った。また、令和3年度は、調査自体を実施していない。
- KPI「県の職業訓練による人材育成数」は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、職業訓練を一定期間中止し、再開後も感染症対策のため、訓練する人数を減らしたため年度目標を下回った。
- KPI「女性キャリアセンターを活用した就職者数」は、コロナ禍において求職活動を控える女性がいまだ多い中、女性の就業希望者においても、より慎重となる傾向がみられ、就業相談などが早期就業につながらず年度目標を下回った。
- KPI「ハローワーク浦和・就業支援サテライトを活用した就職者」は、新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえ、オンライン相談やオンラインセミナーなどを開催したが、求職者の来所制限などを行ったことにより年度目標を下回った。

基本目標2 県内への新しいひとの流れをつくる

～東京都区部への一極集中の克服～

(1)基本指標

指標	直近の実績 当該年度の目標	目標値に 対する 到達度	特記事項
① 人口の社会増の維持(全年齢) 17,036人(H30年)→17,036人(R6年)	22,479人(R3) 17,036人	131.9%	【目標値変更】 19,362人(R6)
② 人口の社会増の維持(0～14歳) 2,396人(H30年)→3,440人(R6年)	3,074人(R3) 3,440人	89.4%	【目標値変更】 2,588人(R6)

(2)重要業績評価指標(KPI)

指標	直近の実績 当該年度の目標	目標値に 対する 到達度	特記事項
① 若年者向け就業支援による就職確認者数 累計10,000人(R2～R6年度)	2,888人(R3) 4,000人	72.2%	
② 県内大学新規卒業者に占める不安定雇用者の割合 5.4%(H30年度)→4.2%(R6年度)	6.2%(R2) 5.0%(R2)	80.6%	【目標値変更】 4.3%(R6)
③ 子育て応援住宅認定戸数 9,092戸(H30年度末)→14,000戸(R6年度末)	12,318戸(R3) 11,000戸	112.0%	
④ 幅の広い歩道の整備延長 1,357km(H29年度末)→1,445km(R6年度末)	1,413km(R3) 1,412km	100.1%	
⑤ 観光客1人当たりの観光消費額(県外からの宿泊客) 21,031円(H30年)→29,800円(R6年)	22,709円(R3) 25,000円	90.8%	【目標値変更】 25,600円(R6)
⑥ 観光客1人当たりの観光消費額(県外からの日帰り客) 7,158円(H30年)→10,200円(R6年)	6,476円(R3) 8,600円	75.3%	【目標値変更】 7,900円(R6)

※【指標追加】SAITAMAリバーサポーターズの個人サポーター数 16,000人(R6)
民間事業者などによる河川空間の利活用件数 21件(R6)

【検証結果】

- ◎ 基本指標は「人口の社会増の維持(全年齢)」が年度目標を上回り、KPIは6指標中2指標が年度目標を上回った。
- 基本指標「人口の社会増の維持(0～14歳)」は、全国的に年少人口が減少しており、全国2位の社会増ながら年度目標を下回った。
- KPI「若年者向け就業支援による就職確認者数」は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、合同企業面接会の開催を中止したことなどにより目標を下回った。
- KPI「県内大学新規卒業者に占める不安定雇用者の割合」は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、例年より採用を抑制した企業が多かったことから目標年度を下回った。
- KPI「観光客1人当たりの観光消費額(県外からの宿泊客)」は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が継続しているため年度目標を下回った。
- KPI「観光客1人当たりの観光消費額(県外からの日帰り客)」は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が継続しているため年度目標を下回った。

基本目標3 県民の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

～少子社会からの転換～

(1)基本指標

指標	直近の実績 当該年度の目標	目標値に 対する 到達度	特記事項
① 合計特殊出生率 1.34(H30年)→1.59(R6年)、1.78(R12年)	1.22(R3) 1.50	81.3%	

(2)重要業績評価指標(KPI)

指標	直近の実績 当該年度の目標	目標値に 対する 到達度	特記事項
① 不妊治療助成件数 5,911件(H30年度)→6,100件(R6年度)	8,698件(R3) 6,000件	145.0%	【指標変更】 不妊検査助成件数 2,530件(R6)
② 保育所等受入枠【再掲】 130,135人(H30年度末)→153,132人(R6年度末)	144,458人(R3) 146,932人	98.3%	
③ 保育士数 27,163人(H30年度末)→31,669人(R6年度末)	31,207人(R3) 30,410人	102.6%	
④ 子育て応援住宅認定戸数【再掲】 9,092戸(H30年度末)→14,000戸(R6年度末)	12,318戸(R3) 11,000戸	112.0%	
⑤ パパ・ママ応援ショップの協賛店舗数 22,744店(H30年度末)→24,500店(R6年度末)	23,477店(R3) 23,600店	99.5%	
⑥ 生活困窮世帯及び生活保護世帯の 学習支援対象者の高校進学率 98.3%(H30年度末)→99.0%(R6年度末)	99.2%(R3) 99.0%	100.2%	
⑦ 多様な働き方実践企業の認定数【再掲】 2,805社(H30年度末)→延べ4,250社(R6年度末)	3,584社(R3) 3,500社	102.4%	
⑧ 若年者向け就業支援による就職確認者数【再掲】 累計10,000人(R2～R6年度)	2,888人(R3) 4,000人	72.2%	

※【指標追加】子供の居場所の数 800か所(R6)

【検証結果】

- ◎ 基本指標は年度目標を下回り、KPIは8指標中5指標が年度目標を上回った。
- 基本指標「合計特殊出生率」は、未婚化の進行などの影響により、目標値を下回った。
- KPI「保育所等受入枠」は、適地の確保が困難であったことなどにより、計画どおりの整備が行えなかったため年度目標を下回った。
- KPI「パパ・ママ応援ショップの協賛店舗数」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による協賛店舗の廃業や、協賛辞退が相次いだこと、感染症拡大防止の観点から、事業者訪問等が制限されたことにより、目標値を下回った。
- KPI「若年者向け就業支援による就職確認者数」は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、合同企業面接会の開催を中止したことなどにより目標を下回った。

基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る

～異次元の高齢化への挑戦～

(1)基本指標

指標	直近の実績 当該年度の目標	目標値に 対する 到達度	特記事項	指標	直近の実績 当該年度の目標	目標値に 対する 到達度	特記事項
① 健康寿命 男性 17.57年(H29年) → 17.83年(R6年) 女性 20.36年(H29年) → 20.41年(R6年)	男性 17.87年(R2) 17.68年(R2)	101.1%	【目標値変更】 男性18.28年(R6) 女性21.08年(R6)	⑥ 健康長寿サポーターの養成数 83,779人(H30年度末) → 145,000人(R6年度末)	101,158人(R3) 115,000人	88.0%	
	女性 20.66年(R2) 20.38年(R2)	101.4%		⑦ バスの利用者数 235百万人(H30年度) → 265百万人(R6年度)	190百万人(R3) 250百万人	76.0%	【指標変更】 地域公共交通計画の 策定市町村数 34市町村(R6)
② 75～79歳の要介護認定率 11.6%(H30年) → 11.6%未満(R6年)	11.5%(R3) 11.6%未満	100.9%		⑧ 県内ノンステップバス導入率 73.4%(H30年度末) → 85%(R6年度末)	79.0%(R3) 79.0%	100.0%	
				⑨ 幅の広い歩道の整備延長【再掲】 1,357km(H29年度末) → 1,445km(R6年度末)	1,413km(R3) 1,412km	100.1%	
				⑩ 県及び市町村の電子申請・届出サービス利用件数 334,915件(H30年度) → 497,000件(R6年度)	1,080,332件(R3) 416,000件	259.7%	【指標変更】 県行政手続のオンライ ン利用率 40%(R6)
				⑪ 地域支え合いの仕組みに参加するボランティア 登録者数 5,498人(H30年度末) → 6,300人(R6年度末)	5,003人(R3) 5,760人	86.9%	
				⑫ 地域社会活動に参加している県民の割合 36.6%(R1年) → 43.2%(R6年)	32.1%(R3) 43.2%	74.3%	【目標値変更】 38.9%(R6)
				⑬ 自主防災活動が実施されている地域の割合 88.9%(H30年度末) → 90%(R6年度末)	88.7%(R3) 89.3%	99.3%	
				⑭ 自主防災組織で防災知識の啓発活動を実施した 割合 73.6%(H29年度末) → 90%(R6年度末)	36.3%(R2) 81.6%(R2)	44.5%	
				⑮ ふるさと創造資金(地域づくり関連)の交付件数 65件(H30年度) → 60件(R6年度)	41件(R3) 60件	68.3%	

(2)重要業績評価指標(KPI)

指標	直近の実績 当該年度の目標	目標値に 対する 到達度	特記事項
① 特別養護老人ホームの整備 36,354人分(H30年度末) → 43,000人分(R6年度末)	38,298人分(R3) 40,115人分	95.5%	
② サービス付き高齢者向け住宅の供給戸数 13,709戸(H30年度末) → 17,300戸(R6年度末)	17,417戸(R3) 15,200戸	114.6%	
③ 県内介護職員数 86,612人(H29.10.1) → 111,400人(R6.10.1)	97,799人(R2) 93,700人(R2)	104.4%	【指標名変更】 介護職員数 【目標値変更】 110,900人(R6)
④ 重症救急搬送患者の医療機関への受入照会が 4回以上となってしま割合 3.9%(H29年) → 2.7%(R6年)	5.0%(R2) 3.4%(R2)	68.0%	
⑤ 人口千人当たりの刑法犯認知件数 8.2件(H30年) → 7.4件(R6年)	5.5件(R3) 7.8件	141.8%	【目標値変更】 5.7件(R6)

※【指標追加】ケアラー支援を担う福祉・教育部門の人材育成数 累計4,200人(R6)
埼玉版スーパー・シティプロジェクトに取り組む市町村数 32市町村(R6)

【検証結果】

- ◎ 基本指標はいずれも年度目標を達成し、KPIは15指標中6指標が年度目標を上回った。
- KPI「特別養護老人ホームの整備」は、事業者による計画の熟度により採択に至らないものがあることなどにより、年度目標を下回った。
- KPI「重症救急搬送患者の医療機関への受入照会が4回以上となってしま割合」は、救急搬送人員の増加に伴う医療機関の負担増などにより、年度目標を下回った。
- KPI「健康長寿サポーターの養成数」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、市町村等で実施予定であった養成講習が中止となったことなどにより、年度目標を下回った。
- KPI「バスの利用者数」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、バスの利用者数が減少したことなどにより、年度目標を下回った。
- KPI「地域支え合いの仕組みに参加するボランティア登録者数」は、高齢化によりボランティア活動が思うようできず、登録を解除した人が増加したことや、新型コロナウイルス感染症の拡大により、事業を休止・縮小する団体が多く、新規ボランティアの獲得を積極的に進めることが困難であったことなどにより、年度目標を下回った。
- KPI「地域社会活動に参加している県民の割合」は、不参加の理由として「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」「参加するきっかけが得られない」「興味がない」という人が引き続き多く、また、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、地域社会活動が停滞したことなどにより、年度目標を下回った。
- KPI「自主防災活動が実施されている地域の割合」は、高齢化や後継者不足により防犯隊の数が減少していることや、新型コロナウイルス感染症の拡大により、自治会等への防犯隊結成の呼びかけを最低限にとどめざるを得なかったことなどにより、年度目標を下回った。
- KPI「自主防災組織で防災知識の啓発活動を実施した割合」は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、研修や講座等の集合して行う活動の実施が制限されたことにより、年度目標を下回った。
- KPI「ふるさと創造資金(地域づくり関連)の交付件数」は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、交付対象であるイベント等の集客事業が大幅に減少したため年度目標を下回った。